

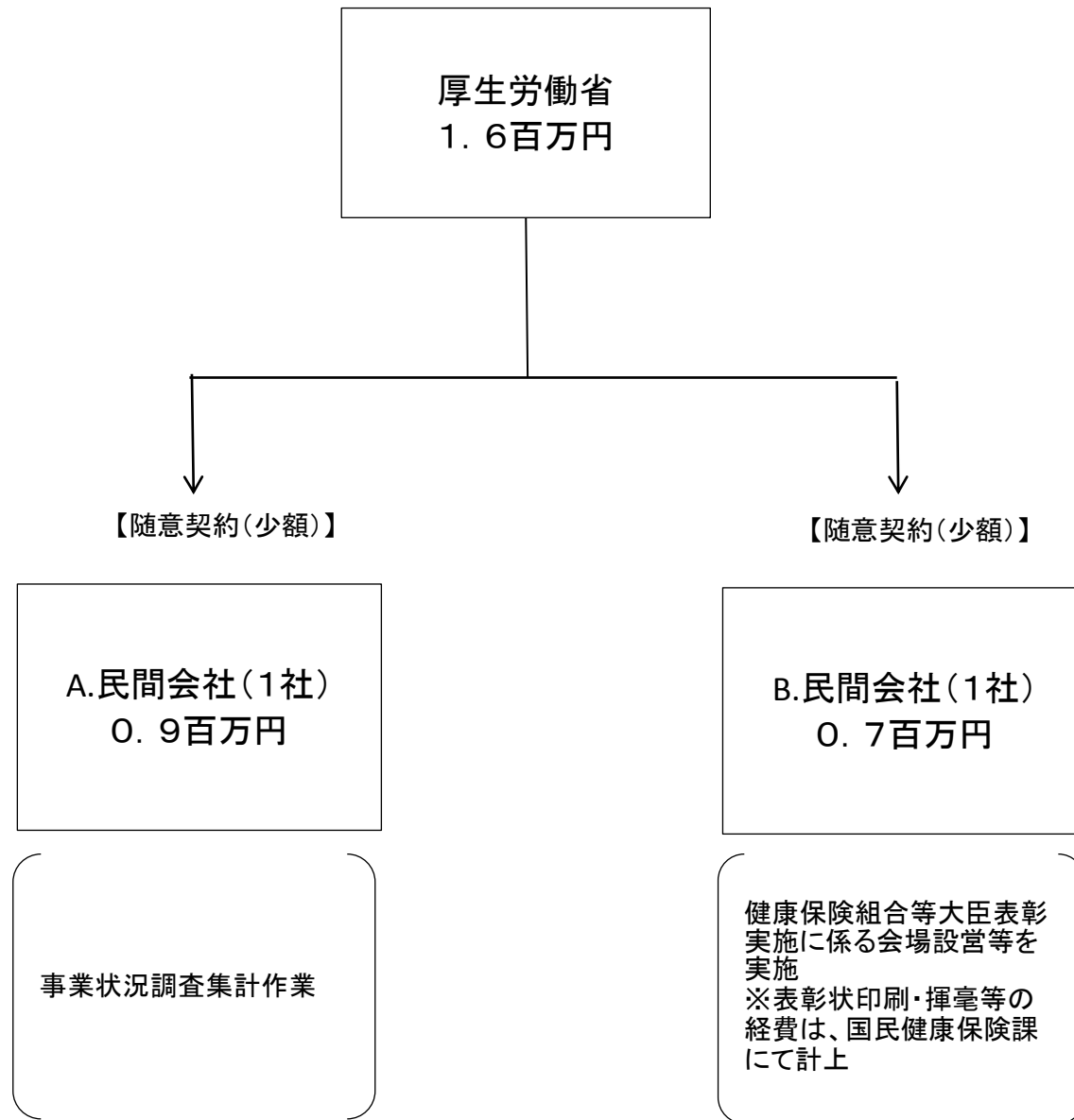
平成28年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	健康保険組合指導等に必要経費			担当部局	保険局	作成責任者			
事業開始年度	昭和57年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	保険課	宮本 直樹			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	・健康保険組合及び社会保険診療報酬支払基金の医療保険事業功績者に対して大臣表彰を実施し、医療保険制度の事業運営の発展に寄与することを目的とする。 ・健康保険法等に関する各種改正についての周知を図り、適正な制度運営を図ることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・毎年度開催する健康保険組合及び社会保険診療報酬支払基金関係功績者大臣表彰に係る大臣表彰状の印刷・舞台設営等を実施。 ・健康保険組合等へ各種通知を印刷・発送する事業を実施。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
	予算の状況	当初予算	5	4	2	4			
		補正予算	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計		5	4	2	4	0		
	執行額		3	2	2				
執行率(%)		60%	50%	100%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 28 年度
	選考基準を上回る功績者数	本事業は医療保険制度の事業運営の発展や健康保険組合等に対し、情報の提供・周知及び指導を行うことにより適切な制度運営を確保していくためのものであり、選考基準を上回る功績者に対し表彰を行うもの。 上記以外は、印刷発送等に係る経費であり、定量的な指標を示すことができない。	成果実績	人	132	131	151	-	-
			目標値	人	135	135	135	-	-
			達成度	%	98	97	100	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	大臣表彰年間実施回数 (内訳) ・健康保険組合 ・社会保険診療報酬支払基金	活動実績	回	2	2	2	2		
		当初見込み	回	2	2	2	2		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	通知印刷、発送回数	活動実績	回	1	0	0	1		
		当初見込み	回	4	4	4	1		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込	
	表彰実施に要した経費より1回当たりを算出 (表彰実施に要した経費/大臣表彰回数)	単位当たりコスト	百万円	0.4	0.4	-	0.8		
		計算式	/	783,634/2	836,706/2	-	1,406,001/2		
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	職員旅費	1							
	医療給付適正化業務庁費	3							
	計	4	0						

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標9 全国民に必要な医療を保障できる安定的・効率的な医療保険制度を構築すること										
	施策	施策目標 I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること										
	測定指標	定量的指標					単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度
						実績値	-	-	-	-	-	-
						目標値	-	-	-	-	-	-
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	<p>①毎年度開催する健康保険組合及び社会保険診療報酬支払基金功績者大臣表彰に係る大臣表彰状の印刷、舞台設営の実施。大臣表彰を実施することにより、医療保険制度の事業運営の発展に寄与している。</p> <p>②健康保険組合等への各種通知の印刷、発送する事業を実施。健康保険法等に関する各種改正についての周知を図ることにより、適正な制度運営を図る。</p>											
	改革項目	分野:	-									
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)					単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
						成果実績	-	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-	-		
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)					単位	計画開始時 - 年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
					成果実績	-	-	-	-	-	-	
					目標値	-	-	-	-	-	-	
					達成度	%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												
-												
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の必要性	項目					評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					○	医療保険制度の安定的・効率的な運営に資するものであり、国費を投入すべきである。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					○	医療保険制度の事業運営の発展に寄与することを目的とする大臣表彰や健康保険組合等へ制度の周知は国で実施する必要がある。					
政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					○	医療保険制度の事業運営の発展に寄与することを目的とする大臣表彰や健康保険組合等への制度周知は、幅広く行われることで、医療費の適正化等にとって重要である。医療保険制度の安定的・効率的な運営にかかる経費であり、優先度の高い事業である。						
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					○	支出先の選定に関しては、会計法第29条の3第5項の規定による、予算決算及び会計令第99条第2号及び第3号に基づく随意契約を行っている。					
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					無						
	競争性のない随意契約となったものはないか。					無						
	受益者との負担関係は妥当であるか。					-	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					○	各種通知の発送について、同じ送付先の場合はまとめて発送するなど効率的な事務の実施に努めている。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					○	資金の費目・使途は健康保険組合等への指導・周知に関する事業に真に必要なものに限定している。					
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					○	各種通知の発送について、メールを積極的に活用している。						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					-	-						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					○	審査基準に基づき、審査決定しており、成果実績は成果目標に見合ったものとなっている。					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					○	当初見込みに見合った活動実績となっている。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					-	-					

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	メールの積極的な活用等により、健康保険組合等に発送する通知をまとめることで発出回数を半減させるなど、経費削減に努めている。				
	改善の方向性	更なる効率化に向け、発出回数や発出方法の見直しを検討する。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	261	平成23年度	232	平成24年度	198	
平成25年度	231	平成26年度	243	平成27年度	253	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

